

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成28年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立ゆずりはら青少年自然の里	所管課	教育委員会 社会教育課
所在地	上野原市桐原13880	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年7月14日
指定管理者	上野原市		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青少年自然の里設置及び管理条例		
設置目的	自然の中で、集団生活を通じて自律、協同などを体験的に学習する場を提供すること。主催者事業の実施を通じ、自然の中でふるさとを愛するたくましい青少年を育成する機会を提供すること。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○敷地面積 約33,000㎡ ○延床面積 約 2,016㎡</p> <p>○施設の内容</p> <p>《本館棟》(847.133㎡)</p> <p>・ラウンジ・食堂・多目的ホール・事務室</p> <p>《一般宿泊棟》(491.400㎡)</p> <p>・3棟[寢室4室、広間、リーダー室、トイレ、洗面所、26人]</p> <p>《家族・身障者棟》(414.993㎡)</p> <p>・家族宿泊室:4室[4人用]・身障者宿泊室・リーダー室</p> <p>・浴室・身障者用浴室</p> <p>《その他》</p> <p>・屋外炊事場棟(43㎡):調理台×4、流し×8、かまど×6</p> <p>・キャビン棟:ミーティングルーム・キャンプ場:キャンプ場トイレ</p>		
主な業務内容	<p>(1)利用の承認に関する業務</p> <p>(2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務</p> <p>(3)集団生活を体験させる集団宿泊訓練に関する業務</p> <p>(4)地域における生活文化の経験学習に関する業務</p> <p>(5)野外観察、自然探求その他の自然に親しませる学習活動に関する業務</p> <p>(6)野外活動及びレクリエーションに関する業務</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	上野原市立地域交流館 山梨県立愛宕山少年自然の家:定員150人 山梨県立八ヶ岳少年自然の家:定員210人
------------------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (目標値)
利用者数	宿泊利用者数	8,210	9,178	8,597	
	キャンプ場利用者数	972	975	1,111	
	日帰り利用者数	1,995	2,044	1,863	
	利用者数合計	11,177	12,197	11,571	
	目標値	12,000	12,000	12,240	12,000
	目標値設定の考え方及びその理由	平成25年度は、震災前の影響が少なくなったため、震災前(平成23年度)の目標値に設定。 (平成26年度、平成27年度は、平成25年度に達成できなかったため同じ目標値とした。)			
対26年度比		109.1%	103.5%		
利用率	60.4%	65.5%	57.0%		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成27年度	平成28年度 (計画値)	平成28年度 (実績値)	平成29年度 (計画値)
収入	施設利用料				
	指定管理者委託料	35,100,000	33,128,000	33,128,000	33,154,000
	その他				
	収入合計(A)	35,100,000	33,128,000	33,128,000	33,154,000
支出	人件費	18,914,619	17,454,000	19,808,108	17,454,000
	県への納付金				
	管理運営費	16,475,683	15,674,000	15,581,828	15,700,000
	うち外部委託費(B)	5,253,461	5,487,000	5,203,781	5,602,000
	支出合計(C)	35,390,302	33,128,000	35,389,936	33,154,000
収支差額(A-C)		△ 290,302		△ 2,261,936	
外部委託比率(B÷C)		14.8%	16.6%	14.7%	16.9%
利用者一人当たりの経費		2,877.8	2,706.5	2,863.0	2,762.8

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成28年4月～平成29年3月 実施方法:県立ゆずりはら青少年自然の里利用団体へのアンケート 回答数:50団体
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設までのアクセス	66.7%	16.7%	11.9%	4.7%
申込方法	79.1%	14.0%	6.9%	
利用料金	100.0%			
活動プログラム	81.6%	13.2%	5.2%	
貸出道具	81.1%	16.2%	2.7%	
宿泊室	90.0%	10.0%		
トイレ、浴室、洗面所	82.9%	14.6%	2.5%	
施設設備	84.4%	15.6%		
施設全般	81.8%	15.9%	2.3%	
食事内容、料金等食堂	55.3%	36.8%	2.6%	5.3%
施設全般の満足度	87.0%	11.0%		2.0%

利用者の意見	<p>【施設までのアクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期バスの本数が少ない。 ・道が狭く、大型バスの通行が大変。 <p>【申込方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年前だと予約がむずかしい。 <p>【トイレ、浴室、洗面所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に、石けん等がないことを教えてほしかった。 ・トイレのウォシュレットが通電されておらず、何の為に設備しているのかお伺いしたい。 <p>【食事内容、料金等食堂】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・味つけが少々濃かったと思います。 ・朝食のクリームシチューがとてもしょっぱかったです。汁、シチュー全体にもう少し味がうすいといい。 ・特別食として追加で地元の料理などがあるとありがたい。 ・BBQなど野外食もできると嬉しいです。
利用者の意見への対応	<p>【施設までのアクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期バスや道が狭い問題は、当施設としては対応が難しく、理解を求めた。 <p>【申込方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年前の予約については、長年この方式で来ており、変更は難しい旨説明した。 <p>【トイレ、浴室、洗面所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石けんに等については、事前打合せで、石けん等は持参することをお願いしてあった旨を伝え、理解を求めた。 ・ウォシュレットの件は、夏場は節電を心がけており、理解を求めた。 <p>【食事内容、料金等食堂】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事関係の要望については、業務委託先に伝えた。また、追加の地元料理は、採算面から困難である旨理解を求めた。 ・BBQは基本禁止としている旨を説明した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	定期的に清掃や保守点検等を実施している。	施設・設備の維持管理については、業務仕様書、業務計画書に基づき、適正に執行されている。 災害対応については、必要なマニュアルの見直しが行われているが、利用者の安全確保のため、避難訓練等、職員の意識がマンネリ化しないよう意識啓発に努めること。
運営業務	利用者の多様な要望にも、できるだけ対応を行い、多くの利用者から感謝されている。	業務仕様書、業務計画書に基づき適正に執行されている。 アンケートでは、施設までのアクセスに次いで、食事内容についての意見が多い。食事は利用者にとって大きな楽しみの部分であるため、安価でおいしいレシピや地産地消の材料の使用など、工夫が必要。また、シチューや汁ものは、時間の経過と共に濃い味となるため、提供前の味見等、配慮を行うこと。
利用状況	施設が設置されている県東部地域の学校や関係施設にPRを行い、積極的に利用を呼びかけている。 首都圏に隣接した立地環境であり、県外利用者も多く、また、リピーター率も高い。	平成27年度に比べて、利用団体数は増加したものの、利用者数は減少傾向にある。 今後は、県内へのPRにつとめ、利用率の向上を図ること。
収支状況	山梨県からの委託金だけでなく、上野原市の繰入金を合わせて、効率的な財政運営に努めている。	業務委託、物品購入等常時経費の節減に努めること。 広告料の増額に対する費用対効果を測定し、継続又は他の宣伝方法等検討を行うこと。
自主事業	自主事業については、定着しており、一定の参加者がある。閑散期の行事については応募が少なく、より一層の工夫をしたい。	自主事業については、参加者数の目標1,200人を達成できており、指導員のきめ細やかな対応をそのまま高く維持しつつ、一層高い目標設定を掲げ、達成してほしい。 今後も、利用者のニーズを常に把握し、管理者と利用者が協力して、魅力ある事業に興せるよう、継続、廃止、新規事業をバランス良く実施してほしい。
利用者満足度	施設全般の満足度では、98.0%の利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」との評価をいただいている。	利用者の高い満足度を得られているものの、改善を求める御意見についても謙虚に受け止め、一つ一つ丁寧な改善を図ること。
運営目標の達成状況	平成28年度 利用者数目標値 12,240人 実績 11,571人 平成28年度 自主事業参加者数目標値 1,200人 実績 1,226人 前年度に比べて、約5.5%利用者数が減少し、目標値には及ばなかった。 自主事業については、参加者数の目標値を達成しており、指導員のきめ細やかな対応により評判も良く、参加者の満足度が高い。	

<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設の維持管理、運營業務等は、基本協定書や事業計画に基づき、概ね適正に執行されている。</p> <p>利用者数の目標値には及ばなかったが利用団体数は平成27年度の260団体から、平成28年度の267団体と7団体増加しており、利用増の目標に向けて取り組んだことによる一定の効果は表れていると考える。</p> <p>なお、施設設備に対する利用者の満足度は高い。</p> <p>利用者が伸び悩んでおり、特に県内の利用者数の拡大を図り、利用者数の増加に取り組むように求めた。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>県内の利用者数の拡大を図るため、施設が設置されている県東部地域の学校や関係施設にパンフレットを配布するなどのPR活動を行っている。</p>

8 管理体制(組織図)

平成28年4月1日現在

